

# GALLERY SEKI RYU

ギャラリー 石 榴

江見 絹子 Kinuko Emi

- 1923年 兵庫県明石市生まれ
- 1940年 兵庫県立加古川高等女学校卒業
- 1945-49年 神戸市の美術研究所に学ぶ
- 1948-50年 神戸市太田中学校勤務
- 1949年 第4回行動展初入選
- 1953年 行動美術家協会会員に推挙、渡米
- 1954年 パリを中心に活動
- 1955年 帰国
- 1961年 神奈川県女流美術家協会創立
- 1978年 神奈川県県民功労者表彰
- 1984年 地域文化功労者文部大臣表彰
- 1991年 第40回横浜文化賞受賞（1997年にも受賞）
- 2015年 逝去

## ■ 主な個展

- 2026年 「江見絹子」東京画廊+BTAP、東京
- 2025年 「没後10年 江見絹子ーヴェネツィア・ビエンナーレ出品作品を中心にー」神奈川県立近代美術館 葉山、神奈川県
- 2023年 「江見絹子生誕100年ー『いのち』華やぐ」銀座アートホール、東京
- 2015年 「第55回記念神奈川県女流美術家協会展特別展示『江見絹子遺作展』」横浜市民ギャラリー、神奈川県
- 2010年 「現代郷土作家展 江見絹子展」姫路市立美術館、兵庫
- 2004年 「江見絹子展 Retrospective EMI KINUKO」神奈川県立近代美術館 鎌倉、神奈川県
- 1996年 「江見絹子自選展」横浜市民ギャラリー、神奈川県
- 1961年 「江見絹子展」東京画廊、東京

- 1960年「江見絹子展」日本橋白木屋、東京  
1958年「江見絹子個展」銀座画廊、東京  
1956年「江見絹子作品展」風月堂ギャラリー、東京  
「江見絹子個展」村松画廊、東京（1957年にも開催）  
1954-55年「Emi Kinuko Gaillard」オデオンギャラリー、パリ／サウサリト・アート・センター、カリフォルニア

## ■ 主なグループ展

- 2025-26年「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」豊田市美術館、愛知／東京都国立近代美術館、東京／兵庫県立美術館、兵庫  
2005年「前衛の女性 1950-1975」栃木県立美術館、栃木  
2003年「もうひとつの現代」神奈川県立近代美術館、神奈川  
2001年「神奈川文化賞 50年の美術家たち」神奈川県立近代美術館、神奈川  
「奔る女たち：女性画家の戦前・戦後：1930-1950年代」栃木県立美術館、栃木  
1997年「所蔵品による神奈川の女性画家たち展」神奈川県立近代美術館、神奈川  
1993年「横浜ゆかりの作家展」横浜市文化振興財団、神奈川  
1992年「ゆう画廊 オープン記念展」ゆう画廊、東京  
1989年「横浜市民ギャラリー収蔵作品巡回展」栄区役所、神奈川  
1988-89年「所蔵作品展ー横浜ゆかりの作家たち...油彩画を中心として」横浜美術館、神奈川／横浜瀬谷センター、神奈川  
1988年「横浜・上海友好都市提携十五周年記念 横浜市美術展」横浜市民ギャラリーほか、神奈川  
1987年「有隣堂十七日会 30周年記念特別展 十七日会の作家たち」有隣堂ギャラリー、神奈川  
1986年「ハマの洋画家たち展」フジカワ画廊、神奈川  
1983年「現代抽象展」三越銀座ギャラリー、東京  
1982年「横浜上海美術交流・上海派遣作品展」横浜市民ギャラリー、神奈川  
「横浜美術展」上海美術展覧館、中国  
1981年「豊穡な『生』の芸術 6人展ー感光・地質学・ストラクチャー」ストライプハウス美術館、東京  
1980年「日本の美 現代女流美術展」上野の森美術館ほか、東京（1998年まで出品）  
「シェル美術賞歴代受賞作家展」東京セントラル絵画館、東京  
「行動美術TOKYO'80 小品展」東京セントラル絵画館、東京  
1978年「創刊 75年記念 婦人之友表紙原画 60人展」新宿伊勢丹ほか、東京

- 1977年「パノラマ'77＝日本画壇の全貌展」東京セントラル絵画館、東京
- 1974年「横浜在住作家美術展」横浜市民ギャラリー、神奈川  
「”社会を明るくする運動”現代絵画展」新宿伊勢丹、東京
- 1970年「十七日会展」有隣堂ギャラリー、神奈川
- 1969年「第9回現代日本美術展」東京都美術館ほか、東京
- 1968年「有隣堂西口ギャラリー開設記念 神奈川県立近代美術館所蔵の近代日本デッサン水彩展」有隣堂西口ギャラリー、神奈川
- 1967年「近代日本デッサン水彩展」神奈川県立近代美術館、神奈川  
「第2回神奈川県美術展招待展」横浜高島屋、神奈川（1980年まで出品）
- 1966年「現代大家賛助作品美術展」東京大丸、東京
- 1964年「TOKYO 1964」東京画廊、東京  
「戦後の現代日本美術展」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1963年「現代日本陶芸の展望ならびに現代絵画の動向」国立近代美術館、東京  
「工芸における伝統と現代ならびに現代絵画の動向－西洋と日本」国立近代美術館  
京都分館、京都  
「世界現代美術展」横浜市民ギャラリー、神奈川  
「1963年展」日本橋白木屋ほか、東京
- 1962年「女流画家新作展」美目画廊、東京  
「第5回現代の喜劇」新宿第一画廊、東京  
「近代日本の造形－絵画と彫刻」国立近代美術館、東京  
「第31回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際美術展」ヴェネツィア  
「サロン＝ド＝トーキョー」東京画廊、東京  
「神奈川県女流美術家協会小品展」横浜高島屋、神奈川
- 1961年「ミクロ＝サロン」東京画廊、東京  
「第1回神奈川県女流美術家展」横浜高島屋、神奈川（2003年まで出品）  
「現代作家展」新田ギャラリー、東京  
「第6回日本国際美術展」東京都美術館ほか、東京（1963、65年にも出品）  
「神奈川県女流美術家協会色紙展」横浜高島屋、神奈川  
「近代百年を彩る女流画家展」日本橋高島屋ほか、東京
- 1960年「8人の画家展」新宿第一画廊、東京  
「神奈川県女流作家展」P画廊、神奈川  
「抽象絵画8人展」ギャラリーキムラ、東京  
「中南米巡回日本現代絵画展」リオデジャネイロ近代美術館ほか、ブラジル  
「日米修好通商百年記念 日米女流美術交歓展」東京都美術館ほか、東京  
「第3回グッゲンハイム国際美術賞展」ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク

- 1959年「現代日本洋画展」大宮小学校、埼玉  
「ハマ展 春季会員展」有隣堂ギャラリー、神奈川
- 1958年「第41回ピッツバーグ国際現代絵画彫刻展」カーネギー研究所、ピッツバーグ  
「澤百合会洋画展」野澤屋、神奈川（1959年にも出品）  
「抽象絵画の展開」国立近代美術館、東京  
「第3回アートクラブ連鎖展」ナビス画廊、東京
- 1957年「現代美術10年の傑作」渋谷東横、東京
- 1956年「シェル美術新人賞展」神奈川県立近代美術館、神奈川  
「シェル美術賞作品展」中央公論社画廊、東京  
「第7回朝日選抜秀作美術展」日本橋三越、東京（1957年にも出品）  
「第11回行動春季展」日本橋三越、東京（-1958年まで出品）
- 1955年「在仏日本美術家協会展覧会」セルクル・ヴォルネ、パリ
- 1952年「桜新人賞作品展覧会」日本橋三越、東京  
「第6回女流画家協会展」東京都美術館、東京（1953、1956-59年にも出品）
- 1951年「第5回美術団体連合展」東京都美術館、東京
- 1949年「第4回行動展」（2003年まで出品）

■ コレクション 50音順

板橋区立美術館、東京  
大川美術館、群馬  
神奈川県立近代美術館、神奈川  
国立国際美術館、大阪  
高松市美術館、香川  
東京国立近代美術館、東京  
東京都現代美術館、東京  
奈良県立美術館、奈良  
福岡県立美術館、福岡  
福岡市美術館、福岡  
宮城県美術館、宮城  
横浜美術館、神奈川

## ■参考文献

「没後 10 年 江見絹子ー1962 年のヴェネツィア・ビエンナーレ出品作品を中心にー」展 図録、神奈川県立近代美術館、2025 年

「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」展 図録、青玄社、2025 年

「前衛の女性 1950-1975」展 図録、栃木県立美術館、2005 年

「江見絹子展 Retrospective EMI KINUKO」展 図録、神奈川県立近代美術館、2004 年

「奔る女たち 女性画家の戦前・戦後 1930-1950 年代」展 図録、栃木県立美術館、2001 年

## ■参照 URL

「江見絹子」ART PLATFORM JAPAN、

<https://artplatform.go.jp/ja/collections?keyword=%E6%B1%9F%E8%A6%8B%E7%B5%B9%E5%AD%90>、2026 年 2 月 9 日最終閲覧。

「江見絹子」Wikipedia、

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B1%9F%E8%A6%8B%E7%B5%B9%E5%AD%90>、2026 年 2 月 9 日最終閲覧。